

# やまとたかだ

大和  
高田



届いでね みんなのメッセージ  
(2月25日:幼稚園のお楽しみイベント)

● も く じ ● <INDEX>

**特集** 買い物などで困ったら 消費生活センターへ

- 平成22年度予算概要…………… ● 3～4
- いっしょに伸びよう 高田っ子…………… ● 5
- 歯のおはなし…………… ● 6
- 人権シリーズ…………… ● 7
- 蓮華だより…………… ● 8
- まちの話題…………… ● 10

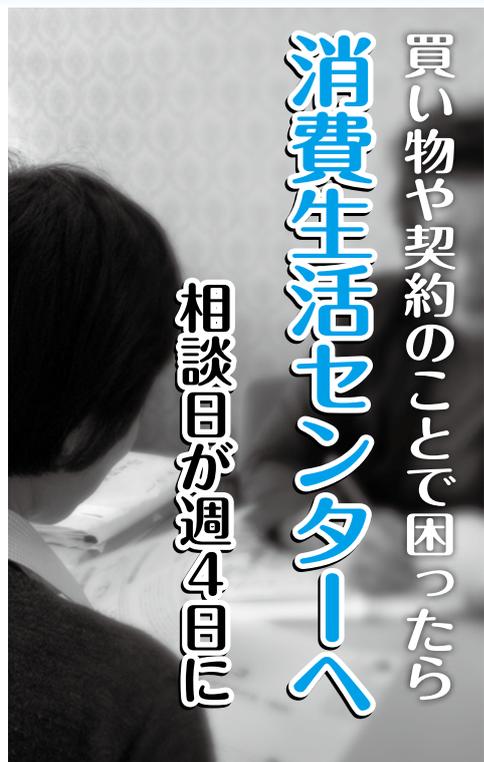


元気な高田  
誇れる高田



# 買い物や契約のことで困ったら 消費生活センターへ

## 相談日が週4日に



近年、消費者を巡るさまざまな問題に国民の関心が高まっているなか、消費者利益の擁護が重要な課題となっています。

市では、「消費生活相談窓口」として、消費生活に関する相談を受けていた窓口を、4月から「消費生活センター」に改称します。また、週3日設けていた相談日を週4日とし、さらに、全国消費生活情報ネットワークシステム（PIONEER）を導入するなど、相談体制の強化充実を図ります。物を購入したり、サービスを受けたりした際、困ったこと、疑問に思ったことなどがあれば、まず消費生活センターにご相談ください。

### 相談するには

相談は予約を優先します。事前に市役所消費生活センター（内線274）へ電話し、予約をしてください。契約書等、相談内容に関する資料があれば、相談の時に持参してください。  
**消費生活センターで相談できる内容**

悪質商法に関する相談、製品の安全性に関する相談など、「消費」全般に関する相談を受け付けています。

### ★例えば、こんな相談が

- マルチ商法（ネットワーキングビジネス）  
知人に商品を販売すれば利益が得られると聞いたが、全く売れない

### ● 点検商法

家屋の無料点検で「工事をしないと危険だ」と言われ、高額な工事を契約させられた

### ● SF 商法

景品がもらえると聞いて店へ行くと、断りづらい雰囲気でも高額な商品を買わされた

### ● 架空請求

郵便やEメールで、身に覚えのない請求が届いた

### ● 多重債務

何社からも借金があり、返済できない

※ただし、事業者が事業をおこなう上で発生した問題や、個人対個人の取引（オークション等も含む）に関する相談は、対象となりません。

最近では消費の形態も多様化しているため、これまでにならぬようなトラブルに巻き込まれる可能性もあります。少しでも疑問に感じることがあれば、すみやかに相談に来てください。

## 消費生活

## センターから

### 業者の倒産で資格が取れない

#### 相談事例

3年前、雑誌の広告を見て、ペット関連資格「トリミング技能士」の通信教育の資料請求をした。資格が取得できるまで添削や電話指導等の個人指導を受けることができた。資格取得後は就職の紹介もするというので、契約を決めた。しかし、

資格は取れず、仕事もない連絡がとれなくなった業者のことを調べてみると、昨年秋ごろ倒産していることがわかりました。相談者は、会社が倒産していることを知らず、しばらく支払いを続けていたようです。しかし、業者からの個人指導はもう受けられず、資格取得は困難で、就職先の紹介を受けることもできません。さらに、現在失業しているため、これ以上の支払いは難しいとのことでした。  
**契約解除を求めたが…**

1年余りの講習期間の間、2回電話指導を受けた後は、講師不在などの理由で指導が受けられず、そのうち連絡が取れなくなってしまう。昨年秋、クレジット会社から支払いが遅れていると電話で請求があったが、もう払いたくない。

クレジット会社は当初、残高約20万円の一括払いを要求していました。そこでクレジット会社に、契約どおりに指導が受けられなかったことを理由として、契約の解除を申し立てました。また、※「支払停止の抗弁書」を簡易書留で送付し、今後の支払停止を求めました。何度かの交渉の結果、今回の経緯や相談者の現状を考慮し、クレジット会社が債権放棄をすることによって解決しました。

△20代 女性  
契約金額 約60万円▽

※商品やサービスに所定の問題があるとき、信販・クレジット

## 消費者問題対策への動き

悪質商法や食品偽装などの「消費者問題」への対応を強化するため、昨年9月、国は消費者庁を発足しました。本市でも、悪質商法に対する注意喚起などをおこなってきました。

### 平成21年

- 市立の各学校へパンフレットを配布（7月）  
小学校4～6年：「トラブルあれこれ（小学生編）」  
中学校・高校：「警告!携帯サイトへ情報露出」
- 消費生活セミナー「知ろう学ぼう消費者問題」を、市地域婦人会連絡協議会と共催（7月）
- 「訪問販売おことわりうちわ」配布（7月）

### 平成22年

- 高齢者向け冊子「ストップ ザ・悪質商法シルバー編」を配布（1月）
- 新成人に、若者向けパンフレット「うちのとなりはトラブルだらけ!？」を配布（1月）
- 「消費生活センター」として相談体制を強化（4月）

## 【国民生活センター認定 消費生活専門相談員】



三宅 相談員



井上 相談員

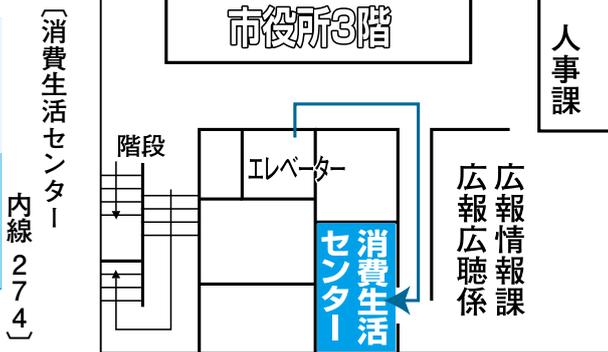


水野 相談員

## 「私たちが、相談をお受けします」

「消費」に関する相談は、10年前と比べるとはるかに増加し、その内容も複雑化・長期化の傾向にあります。みなさんが安心して消費をするために、消費者被害の防止や救済はもちろん、情報提供などもおこないません。消費者の声をしっかりと受け止めていける、身近な存在をめざしていきたいと考えています。

- ◎名称 大和高田市消費生活センター
- ◎相談日時 月・火・木・金曜日  
午前10時～正午、午後1時～4時  
※祝日・市役所の閉庁日を除く
- ◎相談場所 市役所3階（大中100-1）
- ◎対象 大和高田市内に住所のある人



## 教えて! 最新情報

### 強化ガラス製 なべふたの破損



わっ! おなべのふたが割れちゃった。



ガラス製のなべふただね。床にでも落としたのかな?



いいえ、水につけて洗おうとしたら、急に…



ああ、なるほど。  
強化ガラスのできたなべふたは、**直接火に近づけて高温にしたり、高温の状態ですぐに冷やしたりすると、割れることがあるんだよ。**東京都が実施した調査結果が、国や業界団体などに情報提供されたところなんだ。



正しい使い方を知って、安全に使いたいですね。次からは、十分に冷えてから洗うようにします!

ト会社等への支払停止を求められることができる  
**受講を決める、その前に**

事業者が倒産した場合、すでに支払った受講料の返金は困難です。また、支払った金額以上に受講した場合、その差額はクレジット会社などに支払うこととなります。クレジットは、自分の返済能力をよく考えて、計画的に利用することが大切です。長引く不況のためか、資格取得をめざす人が増えています。講座の受講や教材購入を考える場合は、業者

の資料や書店で販売されている教材などを参考に、いくつかを比較検討してみましよう。また、資格認定団体などに受験資格や合格率などを問い合わせ、取得可能な難易度かどうかなどをよく考えてから、受講や購入を決めましょう。



# 平成22年度予算概要



平成22年度予算は、一般会計、8つの特別会計、2つの企業会計を合わせて、総額467億9,052万1千円になります。平成21年度の当初予算額と比較すると、2億272万6千円の増額、率にして0.4%の増となっています。

一般会計においても、平成21年度の当初予算額に比べ、5億2千万円の増額、率にして2.4%の増となっています。これまで9年連続の減額予算となっていました。22年度予算は、国の新制度による「こども手当」を予算計上することにより、対前年度比較では、平成12年度以来となる増額予算となりました。

本市では、累積赤字の解消と経常収支比率の良化をめざし、平成22年度から24年度の3か年で、さらなる行財政改革の取り組みとして「財政健全化プログラム」を推進し、一般会計実質収支の黒字化をめざします。

本予算は、将来に向けた持続可能な行財政基盤の確立を図る初年度として重要な予算と、位置づけています。

## ●一般会計・特別会計・企業会計 合計表

一般会計	217億5,000万円	
特別会計	国民健康保険事業	79億6,200万円
	国民健康保険天満診療所	1億3,540万円
	住宅新築資金等貸付金	6,720万円
	老人保健医療事業	2,080万円
	下水道事業	21億2,710万円
	駐車場事業	4,290万円
	介護保険事業	43億4,510万円
	後期高齢者医療保険事業	5億3,700万円
8特別会計 小計	152億3,750万円	
企業会計	水道事業	25億9,927万8千円
	病院事業	72億 374万3千円
	2企業会計 小計	98億 302万1千円

○総 額 **467億9,052万1千円**  
前年度対比 **2億 272万6千円(0.4%増)**

(単位：千円)

自立するまちづくり	IT 推進中期計画作成委託料	【新規】	20,979	
	インターネット利用による軽自動車税納付制度	【新規】	959	
	男女共同参画推進状況アンケート調査事業	【新規】	4,185	
	地域づくり補助金	【新規】	1,000	
	消費生活相談の充実		4,037	
心豊かな 市民・教育・福祉の まちづくり	教育・文化	「役行者」不思議の世界実行委員会補助金	【新規】	1,000
		学力調査採点集計業務委託料	【新規】	845
		不登校対策のための特別教室事業	【新規】	1,945
		小・中学校耐震化事業		62,061
	保健・福祉・医療	地域包括支援センター相談体制強化事業	【新規】	5,496
		障害者自立支援特別対策事業交付金	【新規】	7,137
		こんには赤ちゃん事業（乳児家庭全戸訪問事業）	【新規】	1,600
		こども手当支給事業	【新規】	1,105,000
		（仮称）土庫認定こども園建設事業		27,300
		女性特有のガン検診推進事業		10,198
妊婦健康診査の公費助成事業		42,675		
新型インフルエンザ予防接種の公費負担		7,200		
医療機器（CT等）の購入により医療の充実を図る		211,219		
元気とにぎわいの まちづくり	戸別所得補償制度導入推進事業費	【新規】	3,055	
	商都たかだ活性化補助金	【新規】	2,000	
	住宅手当緊急特別措置事業	【新規】	4,370	
美しい安心・安全の まちづくり	住宅用太陽光発電システム設置費補助金	【新規】	3,000	
	JR 高田駅バリアフリー（エレベーター）整備費補助金		25,000	
	石綿等分析調査費補助金	【新規】	1,250	
	境界明示検索簿作成業務	【新規】	3,171	
天満配水場内に緊急遮断弁を設置		46,941		

平成22年度の主な事業

# 平成22年度予算の概要をお知らせします

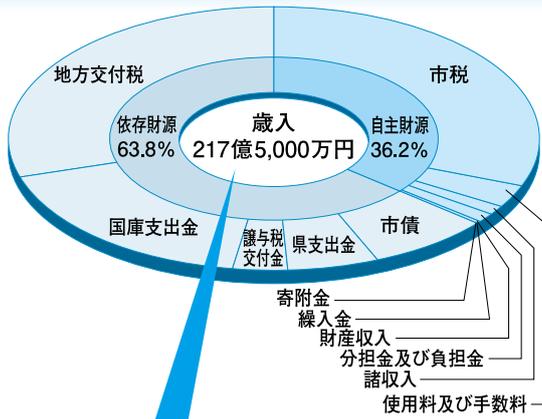
総額  
467億9,052万1千円

## 一般会計 歳入予算

社会・経済情勢の悪化による影響を受け、市の行政活動を支える根幹となる市税収入は、特に市民税・法人税を中心に、平成22年度は前年度と比べて約2億6千万円の大規模な減収が見込まれます。同様に、国などから配分される地方譲与税・交付金等についても、前年度より約1億6千万円の減収が見込まれます。一方、地方交付税では七千万円の増額となりますが、使途について制限されない一般財源収入の合計では、前年度より3億円余りの減少となり、厳しい財政運営が続いています。

その他の項目では、国・県支出金で、「こども手当」の負担分、高校授業料の無償化など、国の施策の実施等に伴い12億7,800万円の増額となっていますが、使用料及び手数料では、反対に、高校授業料収入の皆減などで7,300万円、諸収入では京奈和自動車道の文化財調査受託などの臨時的な収入の減少により3,200万円、市債では歳出の普通建設事業費の減少に伴い2億7,700万円がそれぞれ減となっています。

また、新年度予算については前年度と同様、各基金からの繰入金を予算計上せずに収支の均衡を図っています。

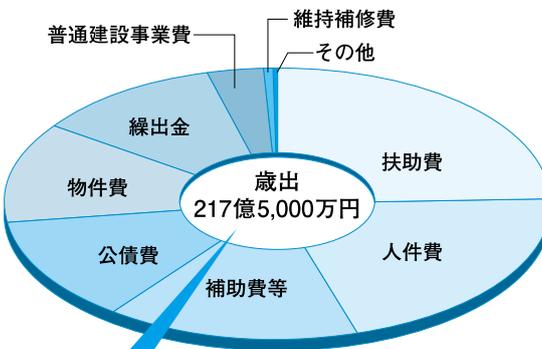


	予算額	対前年度増減率	構成比	
市税	67億2,200万0千円	△3.7%	30.9%	
譲与税・交付金	7億4,900万0千円	△17.2%	3.4%	
地方交付税	64億7,000万0千円	1.1%	29.7%	
分担金及び負担金	2億7,288万9千円	△8.3%	1.3%	
使用料及び手数料	6億3,886万8千円	△10.3%	2.9%	
国庫支出金	38億4,738万3千円	40.4%	17.7%	
県支出金	11億9,537万4千円	16.9%	5.5%	
財産収入	1,096万0千円	△39.7%	0.1%	
寄附金	1千円	—	—	
繰入金	1千円	△50.0%	—	
諸収入	2億2,002万4千円	△12.8%	1.0%	
市債	16億2,350万0千円	△14.6%	7.5%	
内訳	臨時財政対策債	9億2,000万円	—	4.2%
	借換債	3億2,420万円	△16.7%	1.5%
	事業債	3億7,930万円	△35.9%	1.7%
計	217億5,000万0千円	2.4%	100.0%	

## 一般会計 歳出予算

歳出では、新年度予算においても従来から取り組んでいる行財政改革の効果として、前年度より人件費で約3億円、市債の元利償還金である公債費で1億4千万円の減となり、市税などの減収分を補えたといえます。

各費目の特徴として、総務費では、「土地開発公社経営健全化計画」に基づく用地取得事業2億7千万円、消費生活相談の充実を図る経費453万5千円、民生費では、平成24年4月の開園をめざす「(仮称)土庫認定こども園」の初年度事業費2,730万円、保育所耐震事業として、補強計画策定費などに1,121万4千円、乳児家庭を訪問する「こんにちは赤ちゃん事業」に160万円、中学生以下のこどもがいる家庭に一人当たり月額1万3千円を支給する「こども手当」の新設、衛生費では、妊婦健康診査の助成金を8万円から8万5千円に増額、土木費では、太陽光発電装置を住宅に設置した場合に10万円補助する制度、教育費では、小中学校の耐震化事業として補強計画の策定や設計料などに6,206万1千円を予算計上しています。また、地域活性化策としての補助金として、「商都たかだ活性化補助金」200万円、「地域づくり補助金」100万円を新たに計上しています。緊急雇用対策としては、前年度より引き続き、幼稚園教育の補助など4事業に2,374万5千円を予算計上しています。今後も、事業の選択と集中により、市民生活の向上に努めます。



	予算額	対前年度増減率	構成比
人件費	44億7,123万0千円	△6.3%	20.6%
(うち退職金除く)	41億8,129万5千円	△4.6%	19.2%
補助費	53億8,864万3千円	30.1%	24.7%
公債費	33億689万8千円	△5.8%	15.2%
普通建設事業費	7億1,967万2千円	△30.5%	3.3%
災害復旧事業費	4千円	—	—
物件費	26億2,751万4千円	△1.8%	12.1%
維持補修費	1億1,012万0千円	5.0%	0.5%
補助費等	26億6,551万9千円	△12.0%	12.3%
積立金	156万5千円	△29.2%	—
繰出金	24億3,883万5千円	25.9%	11.2%
予備費	2,000万0千円	—	0.1%
計	217億5,000万0千円	2.4%	100.0%

# いっしょに伸びよう 高田っ子



子どもを育てるときに最も大切なこと、それは「あなたのことを大切に思っている」「無条件に愛している」ということを、生活のさまざまな場面で子どもに伝えることです。

- 具体的には、
- 朝、子どもと交わす第一声は、笑顔で「おはよう」といこう
  - 決まった時間に朝ご飯を食べさせること
  - 子どもが良い行動をしたときには、「ありがとう、よ

くできたね」とほめること  
□ 人に心配や迷惑をかけたときには「ごめんねさい」と素直に言える雰囲気をつくること

□ 親が子どもに謝ることがあれば「ごめんねさい」と素直に言うこと

□ 子どもの表情が暗いときには「なにかあったの?」と聴く姿勢をもつこと

□ 親子で「いいことと一緒にする時間を過ごすこと」

以上の項目のうち、あてはまる項目が多いほど、子どもは「愛されている」と感じる事ができ、そのような家庭では、たとえ生活の中でいろいろな困難があっても、子どもはうまくストレスを発散し、困難を乗り越える力を身につけて成長していくものです。多少遠回りして、時間のかかる子もいますが、必ず乗り越えていきます。

一方、各項目がほとんどあてはまらない家庭と、親の期待が大きすぎる家庭は要注意です。孤独感や不安感は大きなストレスになります。ストレスの許容量は子どもによって異なりますが、

それを超えてしまうと、身体症状が出る子、無気力になる子、攻撃的になる子、非行に走る子など、子どもはさまざまなサインを出すようになります。そのサインを見逃さず、早急にしかも適切に対応することは大切ですが、たくさんの方がかかり、痛みを伴う場合もあります。従って、何より予防が大切なのです。

現代はストレス社会といわれるように、大人も子どもも、多くのストレスにさらされて生活しています。親自身が、孤独感や不安感を感じている場合も少なくありません。だからこそ、一人で問題を抱え込ませない人間関係づくりを進めることが大きな課題なのです。

人づくりは、未来づくりです。「人は人によって人になる」と言われるように、人は人からの感化と教育によって培われ、成長します。自分が大切な存在であることは、人との関わりのおかげで感じられるものなのです。そんな地域づくり・家族づくりをしたいものです。

【青少年センター】

## いただきまーす!! おいしい簡単レシピ



### \* スペイン風オムレツ (4人分)

#### 〈材料〉

- ☆卵 ..... 8個
- じゃがいも ..... 2個
- たまねぎ ..... 1個

- ピーマン ..... 3個
- トマト ..... 中2個
- バター ..... 適量



### 45 子どもに人気のオムレツ

#### 〈エネルギー〉(1人分)

- 203キロカロリー
- たんぱく質 ..... 9.4g
- カルシウム ..... 52mg

#### 〈作り方〉

- 1 じゃがいもは、薄いイチョウ切りにして水にさらしておく。
- 2 たまねぎ、ピーマン、トマトは角切りにする。
- 3 ボールに卵を溶き、トマトを入れる。
- 4 バターでじゃがいも、たまねぎ、ピーマンの順に炒め、3に入れて混ぜ、フライパンで焼く。
- 5 縁が固まってきたら、弱火にしてフタをして焼く。

※フタをしたままフライパンをひっくり返して卵をフタにのせ、フライパンにすべりこませると、裏返しができます。

【保育課】

今月から、簡単にできる一品料理を紹介します。忙しい毎日、家族で過ごす食卓にプラスしてみてください。オムレツの具を変え、「中に何が入っているのかな」と楽しみのあるオムレツにしてみたいかがですが。



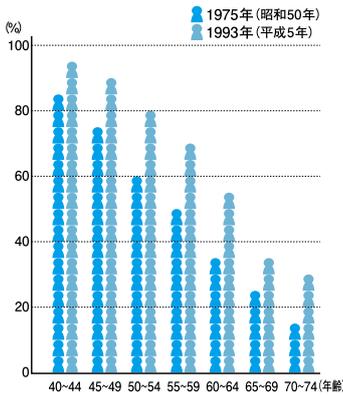
このコーナーでは、歯の健康に関するお話を虫歯、歯周病、入れ歯、矯正、インプラント等の治療法とともにお話ししていきますと思っております。

**健康はよく噛むことから**  
今回はまず、噛むことの大切なお話です。

邪馬台国の時代は、1度の食事に1時間以上かかっていたと言われていました。しかもその間に、4,000回以上も噛んでいたのです。それに比べて、現代人は1,000回も噛んでいないと言われて

います。  
よく噛むことには、全身の健康にとっても多大なメリットがあります。卑弥呼の時代は、歯も体も丈夫だったのではないのでしょうか。

【20歯以上ある人の割合の推移 (%)】



日本歯科医師会では、高齢社会を豊かに楽しく過ごすために、いつまでも自分の歯で、自分の口から食事をとることが最も大切なことであると考えて、診療所や地域におけるいろいろなお口の健康を保持・増進する活動によって8020の実現をめざしています。

グラフは、厚生省(現厚生労働省)の調査をもとに20本以上歯を持つ人の割合を示したものです。1993年の調べでは、20本以上歯を持つ人の割合は、70歳代前半では4人に1人が、60歳代前半では2人に1人、50歳代前半では9人に7人で、1975年の調べに比べ大幅に増加しています。

住民と歯科関係者が一体となって8020運動を進めればグラフのような状況から、現在の60歳代前半では半数近くが、50歳代前半では4人に3人近くが8020を達成できるのではないのでしょうか。

★8020とは

「80歳になっても自分の歯を20本以上保とう」という運動

よく噛めば・・・  
肥満を防げる  
味覚が発達する  
言葉が発達する  
脳の発達、認知症の予防

歯が強くなる  
だ液が発がん物質の毒性を抑える  
胃腸を健康に保つ  
全身の体力が向上する

さらに最近のデータによると、脳内にある海馬体は、残存する歯が少ないほど委縮する傾向にあります。海馬体

とは、記憶や学習をつかさどる大切な部分です。これが発達していれば頭脳明晰、脳の活性化に大きな力となります。

そして、しっかりと噛むためには、歯の健康を維持することが大切です。虫歯や抜けた残った歯を放置せず、また残っている歯を減らさないためにも、日々お口の健康に気を配っていただきたいと思

いつまでも自分で

自分で歩いて行きたいところへ行けること、自分でトイレへ行って用がたせること、入りたいときにお風呂に入れることなど、日常生活にできることも、当たり前に行えることも、病いやけがが原因で、できなくなることがあります。

そればかりか、例えば入歯の不具合といった、さまざまな出来事が原因で急に衰え、知らないうちに介護が必要になることもあります。

自分のことをいつまでも自分でやり続けたい。そのためは・・・

1 要介護状態になる原因を予防する。

① 自分でできる家事や運動、趣味活動をやり続けましょう。

② 病いやけがは、早めに治療しましょう。



③ 食事や運動など生活習慣を見直し、脳卒中や心臓病、肥満などを予防しましょう。

④ 転倒しないように家の段差をなくしたり、手すりをつけたりしましょう。

2 要介護の状態になってもあきらめない。

① 介護サービスや特定高齢者事業などを利用して、残った機能を維持、向上させましょう。

② 転倒しないように足腰を鍛え、骨折を防ぎましょう。

③ 口の清潔と飲み込む力を保って、誤嚥性肺炎を防ぎましょう。

④ ご近所や友人となるべく外出して、家の中に閉じこもらないようしましょう。

今一度、「介護予防」について考えてみましょう。

〔地域包括支援課〕

# 人権シリーズ 87

## てんいち先生とひかりちゃん



奈良県市町村人権・同和問題啓発活動推進本部連絡協議会では、1965年（昭和40年）8月11日に「同対審答申」が出されたことを記念して、1989年（平成元年）から毎月11日を「人権を確かめあう日」と定めました。そして、人権侵害を許さない社会的雰囲気、あらゆる差別撤廃の環境醸成にむけた啓発活動を展開しています。

このマンガに登場する「てんいち先生とひかりちゃん」ですが、「てんいち先生」は、11日の「10（英語のテン）」と「1（イチ）」をもじって名付けられました。また、「ひかりちゃん」は、全国から広く公募し選ばれた名前です。水平社宣言の結びの言葉、「人の世に熱あれ、人間に光あれ」にも通じる名前です。

毎月11日は「人権を確かめあう日」の取り組みも、今年で22年目を迎え、同じように活動する都市も、全国各地に広がりをみせています。とりわけ、4月11日は、県内で一斉に記念集會が開かれます。本市でも、「人権の輝きを求め共に生きる」を統一テーマに、さざんかホールで市民集會を開催します。また、毎月11日に、駅前やスーパーの店頭などで、広く市民に「お互いの人権を大切にすること」について考えていただくひとつのきっかけづくりとして、街頭啓発を行っています。「てんいち先生」や啓発活動とおして、子どもから大人までが人権の大切さを認識してくださることを願っています。

今後も、この運動がさらなる広がりをみせ、この日にもう一度人権の大切さを確かめ、みんなで「人権のまちづくり」、「人権が保障される明るい社会」を実現するために、人権意識の高揚にむけ、ともに活動していきたいものです。

「人権施策課」

# てんいち先生



# 防災シリーズ 1 地震災害

第1回目は、地震のときの対応です。今月、各家庭に地震ハザードマップを配布しています。このマップは、奈良県が地震被害を想定して調査したデータをもとに、大和高田市の被害の予想を図であらわしたものです。

地震の想定には、30年以内の発生確率が高いといわれている「南海地震」「東南海・南海地震」の海溝型地震と、発生確率は低いものの断層帯のずれにより、大きな被害が予想される内陸型地震があります。

普段から備えを

いつ起こるか分からない地震に、普段から「非常持ち出し用品」の準備や、罹災時の家族との連絡方法を確認しておきましょう。また、家具の転倒防止やガラスの飛散防止の対策などもおきたいものです。地震が起きたら、一番に自分の身を守り、火の始末も素早くしてください。

自主防災組織

大規模な地震災害に対して、行政の持つ消防力や警備力、動員力には限界があり、被害を軽減するためには、地域の自主的な防災活動が欠かせません。平成7年の阪神淡路大震災では、隣近所でお互いに助け合う自主防災組織が大きな機能を果たしたことで、その重要性が再認識されました。

町内会など、地域の住民が協力して助け合おうという意識、組織づくりが大切です。

〔自治振興課 内線2227〕

# 役行者産湯の井戸

(改訂大和高田市史 前編より)

奥田の善教寺の本堂の右側、つまり北門を入ったすぐ左側にサクラの木がある。もと役行者産湯の井戸の跡という立札を建ててあったが今はない。この辺りに井戸があり、役行者の母が産湯の水を汲んだところといわれている。役行者の母トラメはこの寺の境内にすんでいたといわれている。

※善教寺境内に産湯の井戸があったという言い伝えが残されていますが、残念ながら今はその姿を見ることができません。役行者ゆかりの地として、後世に語り継いでいきたいと思います。



産湯の井戸があったとされる場所  
(昭和50年代後半の様子)

## 蓮華だより

Vol.9

平城遷都1300年祭参加事業



### 4月の新着図書

#### 児童書

『チクチクさんと もりのかいづつ』  
すまいるママ作 / PHP 研究所  
『ひみつだから!』 ション・バーニンガム作  
福本 友美子訳 / PHP 研究所  
『ふたりでおかいもの』 伊東寛作 / 徳間書店

#### 一般書

『考えない練習』 小池龍之介著 / 小学館  
『藤田智のつくって食べる旬の野菜果菜』  
藤田 智 編著 / 講談社  
『真綿荘の住人たち』 島本理生著 / 文藝春秋  
☆ほかにも新着図書がいろいろあります。

〔市立図書館〕

☎52-3424 FAX 52-9415

URL

<http://as.yamatotakadalib-unet.ocn.ne.jp>

### スタートしませんか?

4月になって、「環境が変わる」「何かを始める」など、新たなスタートを切る人もいるでしょう。そのひとつとして、本を読むのはいかがでしょうか? 今回は、「お助け本」になるような内容の本を紹介いたします。

『心と響き合う読書案内』  
(小川 洋子 著 / PHP 研究所)

52作の本を紹介。若い人にはブックガイド、「本の虫」には新たな発見となる作品論です。

『私が1ばん好きな絵本—100人が選んだ絵本(改訂版)』  
(マーブルブックス編  
マーブルトロン)

「絵本好き」100人による絵本人気ランキングをもとに構成しています。絵本が読みたくなる、絵本コラムも収録されていて、新たな楽しさの発見があるかもしれません。

『愛蔵版おはなしのろうそく(1〜8以下続刊)』  
(東京子ども図書館 編  
東京子ども図書館)

財団法人東京子ども図書館が繰り返し語っている話の、小冊子2冊を合本したものです。活字が大きく、ふりがなもあって、子どもたちが自分で読めるように再編集されています。

## BOOKサロン



今月の一冊



『目も手も足もよくしゃべる』  
となっています。

五味太郎著 / 講談社インターナショナル  
「目が回る」、「腕に覚えがある」など、日本語独特の身体表現を、まず英直訳、そして本来の意味に英訳。そこに、軽妙なエッセイも加わり、「五味流・カラダ表現絵辞典」となっています。

### 4月のおはなし会

★おはなし会が、月2かいになりました!

#### ◎おはなし会

▷とき 4月10日(土) ごぜん10じ30ぶんから  
▷たいしょう 4さいいじょうの子ども、または、ひとりでおはなしが聞ける3さいいかの子ども

●おはなし『ちいさなちいさな 駅長さんのはなし』  
●えほん『こすずめのぼうけん』

#### ◎えほんとわらべうたの時間《きらら》

▷とき 4月24日(土) ごぜん10じ30ぶんから  
▷たいしょう 3さいいかの子ども(4さいいじょうでも、さんかできます)

●えほん『めのまどあける』  
●パネルシアター『ねずみくんのチョコ』  
※ほかにもたのしいおはなしや、てあそびがあります。  
※どちらも、としょかんの2かいでかいさいします。

# 春の交通安全県民運動 4月6日(火)～15日(木)

## 運動の基本

子どもと高齢者の交通事故防止  
子どもや高齢者を見かけたら、必ず徐行・一旦停止をしましょう。

## 運動の重点

① 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底  
シートベルトとチャイルドシート着用の必要性和効果を認識し、正しい着用を習慣づけましょう。

② 自転車の安全利用の推進  
狭い道や裏通りでは、急な「飛び出し」に注意し、見通しの悪い交差点では、必ず徐



## 交通事故のないやすらぎの大和路づくり ～大和の交通マナーを高めよう～

行しましょう。

### ③ 飲酒運転の根絶

「ちよつとくらいい・・・」が重大事故に直結します。「飲まない・飲ませない」を徹底しましょう。

### ④ 交差点での安全な通行方法の実践

信号や周囲の状況に注意し、安全確認を十分におこない、一時停止場所では、必ず停止して、しっかり安全確認しましょう。

### 〔運動期間中の主な行事〕

#### ◎交通安全県民大会

4月5日(月) 奈良県産業会館(旧地場産業センター)

#### ◎高齢者交通安全推進大会

4月7日(水) 葛城市歴史博物館

#### ◎街頭広報

「交通事故死ゼロをめざす日」  
4月10日(土) クリーンセンター前

#### ◎高齢者

ドライブینگコンテスト  
4月12日(月) 香芝自動車学校

◎このほか、街頭広報・放置自転車追放キャンペーン・反射材普及キャンペーン等を実施します。

〔生活安全課 内線321〕

## 消防署だより

### 火のないところから

### 火が出る！

### 市内で、電気火災が続けて発生

今年に入り、電気配線その他、電気に関すること(トラッキング現象等)が原因となる火災が続けて発生しています。

#### ★トラッキング現象☆

長期間差し込んだままのコンセントにたまったほこりと湿気が原因で、プラグに電流が流れ発火する現象

電気火災を防ぐために、次のようなことに気を付けましょう。

- プラグをコンセントから抜き、ほこりをふき取る
- 電気プラグを使用しないときは、コンセントから抜く
- 部屋の換気をこまめにおこない、湿気の少ない環境をつくる
- 配線コードを束ねたり、タコ足配線をしらない
- 傷んでいる配線コードを使用しない

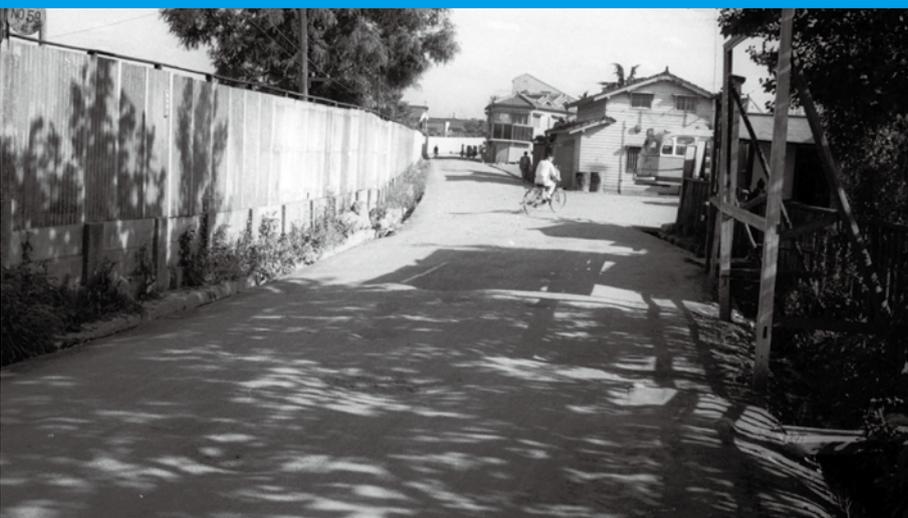
電化製品に囲まれた私たちの暮らしは、火災の危険と隣り合わせです。一人一人が、防災意識を高めましょう。

〔高田消防署 ☎25・0119〕



よくみると、バスが停車しています。

さて、ここは市内のどこでしょう。こたえは、後のページです。



## 大和ガス(株)より寄贈

### 樹齢50年超のシダレザクラ

このたび、大和ガス(株)代表取締役社長 中井隆男さんより、樹齢約50年のシダレザクラ3本の寄贈がありました。2月18日と20日、大中公園南側の芝生広場に2本、市役所庁舎東側に1本がそれぞれ植樹されました。

「大中公園や市役所を訪れる多くの皆さんに、美しい桜の花を楽しんでいただきたい」との思いから、中井さんが、5年前から吉野町の所有者に、シダレザクラの譲渡をお願いしていたものです。

「桜の名所」高田の新しい名物になるよう、大切にしていきたいですね。



市役所東側(写真上)と大中公園の芝生広場(写真右)に植樹されるシダレザクラ



## 足湯と農産物販売の複合施設 かたしお遊とおりにオープン



3月14日、オープンを祝いテープカット



新鮮な農産物が店頭に並びます

片塩本通り商店街の「かたしお遊とおり」に、農産物の直販所と足湯を楽しめる複合施設が完成し、3月14日、オープニングセレモニーが開催されました。この施設は、片塩振興協議会が、国と県の補助金を受けて整備をおこなったものです。商店街の一層の活性化が図られるものとして、大いに期待が寄せられています。

- 地域農産物の直販をおこなう「片塩楽市」  
午前9時～午後4時(定休日:火曜日)
- 足湯を楽しめる「しずかの湯」※1回100円  
午前11時～午後6時(定休日:火曜日)
- 絵画を展示する「片塩こどもギャラリー」
- 太陽光発電街路灯2基を設置

◎お問い合わせ ☎ 23-7755

## 大和高田市消防団

### 特別表彰の纏を受賞



2月15日、受賞の報告に吉田市長を訪問

2月10日、大和高田市消防団が、日本消防協会の年次表彰として、特別表彰を受賞し、「纏」を贈られました。

今回の受賞は、女性消防団がポンプ操法の全国大会(平成13年)で2位の成績を収めた功績や片塩商店街の火災(平成17年)の際に、迅速な誘導と的確な消火活動で、負傷者を出さず、被害を最小限に食い止めた功績などが、評価されたことによるものです。

この特別表彰は、全国では毎年10件贈られており、中和地域では、御所市に次いで2番目の受賞となります。